

心に寄り添う笑顔でサポートを やさしさが家庭の雰囲気奏でる



満ち足りた「余暇の時間」。仲間とのふれあいに笑顔が広がる



子どもたちとの交流も



楽しい季節の行事

五共の精神

- 共感共生 共に感じ、共に生きる
- 共学共育 共に学び、共に育てあう
- 共励共働 共に励ましあい、共に働く
- 共慈共愛 共に慈しみあい、お互いに愛し合う
- 共支共老 共に支えあい、共に老いる

心理的安定がもたらす効用
社会福祉法人、緑星の里の地域
密着型グループホーム「ハーモニー」(定員18人)。サービスの基本方針には、一貫して「私たちは『心に寄り添い笑顔でサポート』をモットーに共に支え合っています」を掲げる。開設15周年を迎え、認知症のお年寄りたちが生き生きと暮らす。

一日の始まりは、朝食とティータイムから。午後は、趣味の余暇活動と入浴を楽しむ。この間、自発的に洗濯物の整理整頓が行われ、おしぼりが食卓に。「できる人が、できる範囲で。生活上の『役割』発揮は、心理的な安定と充足感につながります」と高田雄二ホーム長。日常の安定した生活と適切な個別ケアにより、集団生活の問題行動が減少し、やがては認知症も和らぐ傾向にあるという。こうした成果

は、職員の意欲を引き出し、好循環を生み出す。

食事、地域との交流も喜び
健康を支える毎日の食事。地元業者から仕入れた安全、安心な食材で職員が手作り。夕食の一例は、コンソメスープ、チキンピカタ、チーズサラダ、青菜のバターソテー…。おいしそうなメニューだが、食欲のない人にも目配りして代替食には麺類、おにぎりを。パン食は月2回あり、デザートも充実。

屋外では、地域防災協力員を園庭に招いての「焼きとり」。女性たちとの「お茶会」も好評だ。「認知症の方々が安心して暮らせるよう、明るい施設づくりが心がけています。症状が重くなっても、法人関連施設との連携が取れていますので、ご家族の皆さんにも安心していただけます」と高田ホーム長は語る。

社会福祉法人 **緑星の里** 理事長 尾野 聖一
☎(0144)58-2321

苫小牧市字植苗121番地7
ホームページ <http://www.ryokusei.or.jp>
お気軽にお問い合わせ下さい
高齢者総合相談室 フリーアクセス ☎0800-800-3727

グループホーム ハーモニー

特別養護老人ホーム 陽明園

老人保健施設 東胆振ケアセンター

ケアハウス・ナイスディ
ティサービスセンター やなぎ

苫小牧市字植苗51番地156
☎(0144)58-2245

苫小牧市字植苗51番地177
☎(0144)58-2421

苫小牧市字植苗51番地156
☎(0144)58-2323

苫小牧市柳町4丁目11番36号
☎(0144)51-6111



グループホーム ハーモニー